

令和 8 年度 第 1 回 富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会 会事録

審議会等の名称	富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会
庶務を担当する部課等	上下水道部上下水道経営課 企画総務担当 電話 67-2814
会議の開催の日時	令和 8 年 6 月 8 日（月）午後 1 時 30 分から午後 3 時 10 分
会議の開催の場所	富士市消防防災庁舎 3 階 研修室
出席者（職・氏名）	（委員） 会長 小滝勝昭、副会長 東恵子、遠藤誠作、篠原丈治、入野一人、大石和儀、服部鷹彦、渡邊啓視、岩崎園江、櫻井裕美子、濱田江理、内野浩恵、鈴木順一郎、堀田響子、水野桂子 （事務局） 上下水道部長、上下水道経営課長、上下水道営業課長、水道維持課長、水道工務課長、下水道建設課長、下水道施設維持課長、生活排水対策課長、上下水道経営課調整主幹及び統括主幹
会議の内容	・ 諮問（富士市水道料金及び下水道使用料の改定について） ・ 富士市長挨拶 ・ 会長挨拶 ・ 議題 ・ 令和 8 年度審議会スケジュール（案） ・ 講演（上下水道事業の現状と基盤強化及び富士市の水道下水道事業経営分析）
配布資料（件目）	【当日配布】 ・ 次第 ・ 富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員名簿 ・ 座席表 ・ 講演資料 ・ 2 回目以降の審議会の会場及び駐車場位置図 ・ 富士市の水 【事前配布】 （資料No. 1） 令和 8 年度審議会スケジュール（案） （資料No. 2） 水道料金及び下水道使用料の改定について （資料No. 3） 水道事業会計収支予測計上内訳 （資料No. 4） 公共下水道事業会計収支予測計上内訳
審議の状況	富士市水道料金及び下水道使用料の改定について、市長から審議会会長に諮問書を手渡し受理された。また、令和 8 年度審議会スケジュール案を説明し了承された。その後、上下水道事業の現状と基盤強化及び富士市の水道下水道事業の経営分析について、講演会を開催した。

	講師からは、料金値上げはカンフル（起爆剤）であり、人口減少や節水機器の普及による使用水量の減少が継続する中、今後も持続可能な事業運営を行うためには、施設利用率が全国平均で6割、4割の過大投資状態にある施設をいかにダウンサイジングするかにあるという説明があった。 また、本市の水道事業の有収率は全国でも低い状況であるため、効率の良い管路の更新、耐震化を図り、有収率の向上と大規模地震への対応を進めるべきとの指摘があった。委員からは、本市水道事業のダウンサイジングについて質疑があり、これに対して講師からは、沢山ある水源のダウンサイジングの可能性について大いにあるという話があった。その後、委員からいくつかの質疑があり審議会は終了した。
審議の結果	上記、審議の状況のとおり、富士市長から経営審議会の会長に対して、富士市水道料金及び下水道使用料の改定について諮問書を手渡し、受理された。また、令和8年度審議会スケジュール（案）について説明し、了承された。
備 考	